

MONODZUKURI
KAICA

～ 輝く鹿児島県の現場力 ～



微粉碎機に茶葉を投入する



粉末スティックの箱詰め作業



取材風景（邊田社長）

事業取り組み後の成果

新規販売先が国内外で増加しており、粉末茶の年間売上高を300万円以上押し上げている。国内は和洋菓子店やお茶屋などに納入しており、国外にも展開している。また、羊羹やダックワーズ等、自社商品の原材料や粉末製品のブレンド材料としても活用している。

達成要因

導入した設備は熱を発生しないため高品質な粉末茶の製造が可能になった。また、導入後の生産量は時間当たり5kg以上となり、需要拡大への足掛かりとなった。販路開拓のため、商談会などのイベントにも積極的に参加している。行政の支援も手厚く、年間で国内30回、海外4回にも及ぶ商談会は新規取引先の獲得につながった。

今後の取り組み

今後も商談会などのイベントには積極的に参加し、新規取引先の獲得に努めていく。当社の強みである有機栽培による「有機茶」をアピールし、「ヘンタ」のブランド化を図っていく。特に海外では有機茶が人気のため、パッケージデザインに英文を加えるなど、さらなる販売促進の強化に努めていく。

安心・安全の土づくりで、国内外に鹿児島有機茶ブランドを発信中！



自然に恵まれた鹿児島県は「有機茶」に強みがあり、ブランド化を図るチャンスである。特に当社は林に囲まれていることから、有機茶栽培の最適地であり、有機JAS認定茶畑を強くアピールし、消費者の「安心・安全」に一層応えて欲しい。そのためには、パッケージデザインを統一し、有機JASマーク、QRコード（当社URL）を該当商品に表示することが望ましい。併せて自社ホームページにも掲載してアピールして欲しい。

企業PR

当社は、お茶の生産から製造、加工、販売まで一貫して行っています。土づくりにこだわった有機茶の栽培に強みを持ち、販売先も国内だけではなく海外にも輸出しています。また、羊羹やダックワーズなどの和洋菓子やペットボトル「シェイクイット」などを企画し、農林水産大臣賞やモンドセレクション金賞などを受賞しています。



事業者 ヘンタ製茶有限会社
代表者 代表取締役 邊田 孝一
設立年月日 平成6年4月1日
所在地等
〔本社〕 〒899-6506
鹿児島県霧島市牧園町下中津川433-5
TEL 0995 (77) 2777 / FAX 0995 (77) 2880
〈URL〉 <http://www.henta.jp>

資本金額 300万円
従業員数 15名
業 種 食料品製造業